【様式　９－１】

2015 紀の国わかやま大会
第15回全国障害者スポーツ大会　躍動と歓喜、そして絆

審判副委員長
上土谷　政高

戦評用紙

種　別	知的障害の部　（女子）	会　場	海南市総合体育館

平成 27 年 10 月 25 日 日 曜日　第 2 日目

B コート　第 7 試合

□ 1 回戦　□ 準決勝　■ 交流試合　□ ３位決定戦　□ 決勝戦

◎試合結果

勝利チーム（都道府県・市名）				都道府県・市名	
和歌山県	2	25	17	0	新潟市
		25	13		

【審判員】

主　審：丸山　健一　　副　審：川合　加織

記録員：喜多　智英　　Ａ・Ｓ：八幡　さとみ　土肥　直史

【戦　評】　記載者：尾崎　有希子

和歌山県対新潟市。

１セット目序盤、１番橋本の強打、フェイントと９番谷口（愛）のサービスエースで突き放しにかかる和歌山県。バックアタックも決まりだし、流れに乗るかと思われたが、新潟市の返球が決まり、続くサービスエースで新潟が調子を取り戻す。和歌山県のミスにも助けられ１６対１６と追いつくが、橋本のスパイクが冴え、和歌山県が１セット目を先取した。

続く２セット目、新潟市は１番小山のサービスエースと相手のミスもあり５対１とリードするが、和歌山県が１番橋本のサービスエースで連続得点をかせぎ、一気に１０対５と逆転に成功する。新潟市は和歌山県の勢いを止めるべくメンバーチェンジを行うが、和歌山県は６番谷口（南）の返球が決まり、さらに２番谷口（優）のサービスエースなどで追い上げを許さない。後半は勢いに乗った和歌山県１番橋本の強打がきまり、そのままセット終了となった。